

NOTICE OF RACE & SAILING INSTRUCTIONS (NoR/SI)

2023 iQFOiL Games#1 Miyakojima Island Japan

And iQFOiL All Japan Championship(2022) February 8th > 12th

主催

iQFOiL Games 宮古島大会実行委員会
共同主催

日本ウィンドサーフィン協会(JWA)

Supported by
ライテック(Lightec)

1. RULES (適用規則)

- 1.1. 本レガッタは、ワールドセーリング(WS)の定めるセーリング競技規則(RRS)に則して運営される。
- 1.2. 国内規定が適用されることはない。
- 1.3. RRS 付則 B が適用されるが、RRS B5 61.1(a) と B8.A8 は削除される。
- 1.4. RRS 付録 T-調停-を適用する。
- 1.5. 帆走指示書補足 (SSI) を適用する。
- 1.6. このレガッタに適用される全ての規則において:
 - 1.6.1.[SP] は、レースコミッティーまたはテクニカル委員会が審問なしで標準ペナルティを適用し、またはインターナショナル・ジュリーが審問で裁量ペナルティを適用できる規則を示す (これは RRS 63.1 と A5 を変更する)。この規則に基づいて課されるペナルティの得点の省略形は、SCP となる (NoR/SI #21 参照)。
 - 1.6.2.[NP] は、競技者による抗議の根拠となってはならない規則を示す。これはRRS60.1(a)を変更するものである。
- 1.7. 言語間に矛盾がある場合、英文が優先される。
- 1.8. クラス規則に関する抗議の決定 RRS 64.4(a)は適用されない。
- 1.9. メダルレースについては、ワールドセーリング・アペンディックスQ (RRS APPENDIX MR) が適用され、他の指示内容と矛盾した場合にはこの指示が優先される。
- 1.10. インターナショナル・ジュリー (IJ) は、RRS N1 に従って任命される。IJ の判定は、RRS 70.5の規定にしたがって最終決定される。
- 1.11. 新しい RRS 規則 27.4 を以下のように追加する。:

レースコミッティーは、スタート信号の前10秒と後10秒の間に、スターボードタックには緑旗、ポートタックには赤旗を掲揚して、特定のタックで帆走することを予告することができる。
- 1.12. RRS 規則 29.3 を次のように新たに追加する。:

予告信号の時点で、第1マークまでのコースが風上から約90度離れている場合、

 - (a) スタート信号で、レースコミッティーがスタートラインのコース側のボードを確認した場合、レースコミッティーはゼネラル・リコールを合図する。
 - (b) レースコミッティーが NoR/SI 規則 1.12(a)に基づいて行動し、ボードを確認した場合、そのボードはレースが放棄されたとしても、審問なしで失格となるものとする。レースコミッティーは、そのセール・ナンバーを呼びかけるか表示し、直ちにコース・エリアから退去させなければならない。レースが再開された場合、また再出艇した場合、そのボードはそのレースで帆走してはならない。

2. [DP] ADVERTISING & SAIL INSIGNIAS & NATIONAL FLAGS (広告セールへの表記および国旗)

- 2.1. 競技者および使用するセイルには、ワールドセーリング規定20条の広告規定に従って、開催地の運営委員会から提供される大会スポンサーの広告をつけることを要求されることがある。
- 2.2. セイルには、イベント・スポンサーの広告を第5バテンのすぐ下、かつ、リーチにできるだけ近づけるように配置し、セイルの補強材に重ならないように貼らなければならない。競技者は、いかなる方法でもステッカーを切る・繋げる等の加工をしてはならない。

2.3. 競技者は、セイルに貼る国旗のステッカーとその代替品を自分で用意すること。

[DP] [NP] ADDITIONAL IDENTIFICATION (識別)

1. フリート識別のために、主催者は大会ビブベストを支給することができ、競技者はレース中にこれを着用しなければならない。
2. 主催者が、大会中の成績上位者(1位、2位、3位)にランキングカラーのビブスを支給する場合、競技者はその日のレースでこれを着用しなければならない。
3. ビブスは、一番外側に着用し上から衣服を重ねてはならない。競技者は、故意に切ったり破ったりしてはならない。
4. 組織委員会からフリートカラーのリボンが支給された場合、競技者はそれをセイルの第2トップバテンの端またはマストの上部につけなければならない。

4. ELIGIBILITY AND ENTRY REGULATIONS (参加資格と参加規定)

- 4.1. すべてのエントリーは、ワールドセーリング規定 19 – 資格規定の要件を満たすものでなければならない。
- 4.2. 2023 Lightec iQFOiL Games#1Japan は、ウクライナ情勢に関するワールドセーリング 声明-2022年3月1日付の範囲内で、すべての国籍の競技者に門戸を開くものとする。
- 4.3. U21ディビジョンは、2023 Lightec iQFOiL Games#1Japan にエントリーするすべての競技者に門戸を開くが、2023年12月31日に21歳未満(2003年以降生まれ)の競技者のみとする。
- 4.4. 競技は同時進行とする。
- 4.5. シリーズの有効性を認めるためには、各イベントに最低5名のエントリーが必要である。
- 4.6. オンラインエントリーの締め切りは、2023年1月23日24時(UTC)とする。
 - 4.6.1. インターナショナルiQFOiLクラス協会(ICA)の判断により、NoR/SI 4.6に準じたクォータに従い、この期限以降もエントリーを受け付けることができる。
- 4.7. 競技者は、エントリー前にワールドセーリングの Sailor IDを取得しなければならない。
- 4.8. 競技者は、国際 iQFOiLクラス協会(ICA)に登録しているナショナルクラス協会(NCA)または加盟国当局(MNA)のメンバーでなければならない。クラスメンバーシップの手続きは、イベント会場での受付時に行うことができる。
- 4.9. 参加資格のある競技者は、ICA が延長しない限り、オンラインエントリー(enter online)を行い、エントリー締め切りまでにユーロ建ての銀行振り込みで支払いを行う。
 - 4.9.1. エントリーは、支払い完了をもって有効となる。
 - 4.9.2. 競技者が競技に参加できない正当な理由を記載した医師発行の診断書を添付した場合、参加費の50%が返金される場合がある。
- 4.10. 現地での登録の際には、以下の書類が必要となる。:
 - 4.10.1. 有効な第三者賠償責任保険加入の証明書
 - 4.10.2. 年齢を証明するもの(パスポート)

年齢証明(パスポート) 18歳未満の参加者には、親権者同意書の記入が必要です。このフォームはオンライン(Parental Permission Form)で記入することができるが、記入後、印刷したものを受付に持参しなければならない。

FEES (参加費)

- 4.10. エントリー費は250ユーロとする。
- 4.11. 2023年1月23日以降に支払われるレイトエントリー費は、280ユーロとする。

- 4.12. 支払いは銀行振り込みとする。セーラー/コーチは、銀行から承認された銀行振込書類のコピーを iQFOiL クラス事務局 ([iQFOiL Class office.](#)) へEメールで送付すること。
- 4.13. 銀行の詳細は以下の通り:



6. CAMERAS AND ELECTRONIC EQUIPMENT (カメラと電子機器)

- 6.1. **[DP] [NP]** 競技者は、主催者が指定したカメラ、音響機器、GPSをボードに搭載することを求められることがある。同じレースに参加する競技者で、これらの機器を支給されていない者は、組織委員会から支給された同じ位置の同等の重量を携帯しなければならない。
- 6.2. **[SP]** 競技者は、NoR/SI 6.1 に記載された装備を各日のレース前にレース事務局から受け取らなければならない。NoR/SI 6.2 に従わない場合、違反した日にレースが行われなくても、次のレースで1点のペナルティが課される。
- 6.3. **[SP]** 帰着後、競技者は NoR/SI 6.1 に記載された機器をプロテスト受付時間内にレース事務局へ返却しなければならない。NoR/SI 6.3 に従わない場合、違反した日にレースが行われなくても、次のレースで1点のペナルティが課される。
- 6.4. **[NP]** 個人用カメラおよびその付属品は、ボードまたはその他機材の既存の部分の機能または使用に影響を与えないことを条件として、携帯することができる。
- 6.4.1. いかなる映像や記録も、要請があれば iQFOiL クラス協会に提供されなければならない。
- 6.5. CR C.4.3 に従い、トラッキング装置および GPS 装置の使用は許可される。
- 6.6. NoR/SI 33.1に述べられている LOAおよびiQFOiLクラス協会による動画の使用は、競技者が撮影した動画にも適用される。

7. NOTICES TO COMPETITORS (参加者への通告)

- 7.1 競技者への通告は、公式掲示板 ([Official Notice Board](#)) にオンラインで掲載される。
- 7.2 iQFOiLクラス協会は、WhatsApp グループを立ち上げ、詳細な情報を伝達する予定である。このグループには、SSI のリンクから参加することができる。

8. CHANGES TO NOTICE OF RACE & SAILING INSTRUCTIONS (公示と帆走指示書の変更)

NoRおよびSIの変更は、クラスのコース代表者の承認を必要とし、発効日のレースの予告信号の60分前までに掲示される。ただし、レース日程の変更は、その効力を生ずる前日の21時またはプロテスト時間終了時（いずれか遅い方）までに掲示される。

9. SIGNALS MADE ASHORE & AFLOAT (陸上および海上での信号)

- 9.1. 陸上での信号は、公式フラッグポールに掲揚される。ポールの位置は、SSIに記載される。
- 9.2. **[DP] [NP]** AP旗が陸上で表示された場合、競技者は出艇してはならず、レース信号 AP の「1分」は「20分以上」に置き換える。これは RRS レース信号を変更するものである。
- 9.3. レースコミッティーは、どの形式（コースレーシング、スラローム、マラソン）で競技するかを、陸上では予告信号の少なくとも20分前、海上では予告信号より前に形式旗（SSIに記載）を掲揚し、知らせることとする。

10. [DP] EQUIPMENT REGISTRATION AND INSPECTION (装備の登録と検査)

- 10.1. **[NP]** 各競技者は、オンライン機器登録フォーム/Equipment Registration Form (ERF) に記入し、レジストレーション終了前に提出すること。アナログの追加登録システムを使用することもできる。
- 10.2. 本大会では、登録された機材のみを使用するものとする。
- 10.3. 登録された機材は、テクニカル委員会の書面による事前の許可なく、会場、レースエリアおよびそれらにつながる水域から持ち出されてはならない。会場・海域は定義され、その定義が公式掲示板 (ONB) に掲載される。
- 10.4. 大会期間中はいつでも、以下の手順でクラス規則および NoR/SI を遵守しているかどうか、機材の検査を受けることができる。:
 - 10.4.1 競技者は、陸上または海上にてテクニカル委員会から、機材の検査のために即座に検査場に機材を持ち込むように指示されることがある。
- 10.5. 競技者は機材の検査するよう指示されたら、テクニカル委員会の許可が出るまでは、いかなるサポートスタッフとも無許可で接触は許されず、いかなる人もボードに近づいたりボードから離れたりしてはならない。また、いかなる機材やその他のものをボードに脱着することは許されず、ボードは検査エリアから出してはならない。

11. [DP] REPLACEMENT OF EQUIPMENT (装備の交換)

- 11.1. 破損または紛失した装備の交換は、テクニカル委員会の許可がない限り認められない。
- 11.2. 陸上での交換: 破損あるいは紛失した装備の交換のリクエストは、テクニカル委員会にて検討するため、イベントウェブサイトからオンラインで提出されなければならない。すべてのリクエストの提出は、最初の妥当な機会に行われなければならない。

陸上での交換: レース直前に装備品を破損または紛失し、交換する場合、競技者は、予告信号の前にテクニカル委員会またはレースコミッティーに通知しなければならない。競技者は、帰着後できるだけ早く、かつプロテスト申請時間内に、NoR/SI 11.2 に従って、交換したものをテクニカル委員会に提示しなければならない。

12. FORMAT OF RACING (レース形式)

- 12.1. 大会は、オープニングシリーズ (コースレース、スプリントスラローム、マラソンのいずれか、または全てのフォーマットによって構成される) とメダルシリーズで構成される。大会がフリート単位で開催される場合、オープニングシリーズは予選シリーズとファイナルシリーズに分けられる。
- 12.2. 大会期間中、風の状況や予報に基づいて3つの形式すべてを実施することを意図しており、クラスのコース代表者の裁量に委ねられる。これは救済措置の根拠とはならない。これは RRS 62.1(a) を変更するものである。
- 12.3. 男子と女子は別々にスタートするものとする。
- 12.4. NoR/SI で言及された他の部門は、本大会のフリートでレースを行う。フリートの振り分けは以下のように行われる。

Qualifying Series (予選シリーズ)

- 12.4 エントリーしたボードは、可能な限り同じサイズと能力になるよう、黄、青、赤のグループ (該当する場合) に割り当てられる。これらの割り当ては、最初に予定されているレースの前日の21時までに掲示される。
- 12.4 ただし、初日のレースで両グループのレース完了本数が2レース未満であった場合は、ボードは各レース終了後にグループに振り分けられる。すべてのグループが同じ数のレースを完走した場合、各ボードはシリーズでの順位に基づいて再分配される。すべてのグループが同じ数のレースを完了していない場合、再割り当てのためのシリーズの得点は、両方のグループが完了した順に番号をつけたレースを対象に計算される。再配置は以下のように行われる。:

Rank in Series	Group Assignment (2 groups format)	Group Assignment (3 groups format)
First	Yellow	Yellow
Second	Blue	Blue
Third	Blue	Red
Fourth	Yellow	Red
Fifth	Yellow	Blue
Sixth	Blue	Yellow

上記のような形でグループは振り分けられる。2つ以上のボードが同じ順位であった場合、このNoR/SIに従ってグループの順番に左の欄に記入される。

- 12.4.3. グループの割り当ては、抗議や救済の要求に対する審判の完了・未完了にかかわらず、その日の21時点で入手可能な順位に基づく。
- 12.4もし、1日の終わりまでにすべてのグループが同じ数のレースを終えていない場合、レース数の少ないグループは、すべてのグループが同じ数のレースを終えるまで、翌日もレースを継続する。その後、すべてのボードは新しいグループでレースを行う。Final Series (決勝シリーズ)
- 12.4.5... 競技者は、予選シリーズでの順位 (ディスカードが適用される) に基づき、ゴールド、シルバー、ブロンズ (該当する場合) の各グループに割り当てられるが、タイブレークはない。
- 12.4 グループリストは、決勝シリーズの最初のレースの予告信号の少なくとも2時間前に掲示

される。

- 12.4 2つのグループに分かれてレースが行われる場合、上位50%の選手はゴールドグループで、残りの選手はシルバーグループでレースが行われる。3グループでのレースの場合、上位34%がゴールドグループ、次の33%がシルバーグループ、最後の33%がブロンズグループで出走する。
- 12.4 競技者の数が割り切れない場合は、ゴールドグループはシルバーグループより大きく、シルバーグループはブロンズ（該当する場合）より大きいものとする。
- 12.4 ファイナルシリーズでは、予選シリーズと同じ数のグループ（およびおおよそのサイズ）が設定される。
- 12.4 競技者がファイナルシリーズのグループに割り当てられた後、救済決定によって競技者をより高いグループに昇格させることを除いては、予選シリーズの総合順位を再計算しても、割り当てには影響を与えない。

Medal Series (メダルレース)

- 12.4 オープニングシリーズの総合順位1位から10位までのボードがメダルシリーズに進出するものとする。
- 12.5 スプリントスラロームのヒート:種目またはフリートがヒートに分かれている場合、各ボードは NoR/SI12.5の原則に従って、可能な限り同じサイズと能力になるよう、ヒートに分配される。

13. SCHEDULE (スケジュール)

13.1. イベントスケジュールは以下の通り:

Date	Day	Times	Event
2月8日	水曜日	9:00-13:00 15:00 18:00	レジストレーション・計測 プラクティスレース オープニングセレモニー
2月9日	木曜日	10:00 12:00	コーチ/スキッパーミーティング 最初の予告信号予定時刻
2月10日	金曜日	10:00 12:00	コーチ/スキッパーミーティング 予選シリーズ最初の予告信号予定時刻
2月11日	土曜日	10:00 12:00	コーチ/スキッパーミーティング 予選シリーズ最初の予告信号予定時刻
2月12日	日曜日	10:00 12:00 15:00 Followed by	コーチ/スキッパーミーティング 予選シリーズ最初の予告信号予定時刻 最終予告信号予定時刻 表彰式

- 13.2 1日のスケジュールは、公式掲示板 (ONB) で公開される。
- 13.3. オープニングシリーズは20レースを予定する。
- 13.4.各フリート/グループ/ヒートの1日あたりの最大レース数は8レースとする。
- 5. 各フリート/グループの1日あたりのコースレース数は最大6レースとする。
- 6. 予選シリーズは最大10 レース,最小4レースとし、最低2日間、または各グループ4レースの最小レース数を完了する為に必要な期間、スケジュールが組まれるものとする。
- 7. ファイナルシリーズは、最低2レースを行い、メダルシリーズに進むものとする。
- 8. 単一フリートのオープニングシリーズは、最低6レースで構成され、メダルシリーズに進出する。
- 9. レース最終日は、15:00以降は予告信号を出してはならない。ただし、ゼネラル・リコールの場合は例外とする。

14. FLEETS, CLASS FLAGS & COLOURS (フリート、クラス別の旗と色)

クラス旗、リボンについては、公式掲示板 (ONB) で公開されるSSIに記載される。

15. RACING AREAS (レースエリア)

- 15.1. レーシングエリアが記載された地図は、SSI に掲載される。
- 15.2. レーシング・ エリアとは、競技者がレース中に通常帆走するコース全体の150メートル先の区域と定義する。
- 15.3. リーチング・ スタートでは、レースをしないボードは、レース中のボードの帆走エリアの風上にはいてはならない。
- 15.4. [DP] レースをしていないボードは、レーシング・ エリアを避けなければならない。

16. COURSES (コース)

- 1. オープニングシリーズのコースは、クラスのコース代表者の判断により、コースレース、マラソン形式ではトラペジッドコースまたは風上-風下コースのいずれか (会場により異なる)、スプリントスラローム形式では2マーク、3マーク、4マークスラロームコースのいずれかに決定される。
- 2. メダルシリーズでは、クラスのコース代表者の判断により、スプリント・ スラローム・ コースまたはメダル・ レース・ コース (NoR/SI補遺A参照) を使用する。
- 3. コース図には、マークを通過する方向と、各マークを離れる側が示される。
- 4. ゲートがセットされるか、または単一のマークで置き換えられる場合、それはポートサイドに残されるものとする。
- 5. マークPが図のようにセットされていない場合、無視するものとする。

2. MARKS (マーク)

- 1. スタート、フィニッシュ、回航または通過マークは、ONBで公開されるSSIに記載される。
- 2. マークとなる船舶は、アンカーを使用せず、エンジンの使用によりその位置を保持することができる。これは、その船舶が正しい位置に近いことを条件として、救済を要求する根拠とはならない。これは RRS 60.1(b) を変更するものである。

18. THE START (スタート)

18.1. すべてのレースは、以下の信号を使用してスタートされる。これは RRS 付則 B3の26.1および 26.2を変更するものである。

Minutes before Starting signal	Visual signal	Sound signal	Means
3	Class flag displayed	One	Warning signal
2	U or Black flag displayed	One	Preparatory signal
1	U or Black flag removed	One long	One-minute signal
0	Class flag removed	One	Starting signal

ヒート番号 (該当する場合) は、音信号なしで予告信号の前、または予告信号とともに表示される。

18.2 コース・レースおよびスプリント・スラロームレースでは、スタート・ラインはレース・コミッティー・ヴェッセルのオレンジ色の旗と、次のいずれかとの間とする。

18.2 設置されたスタート・マークのコース側、または

18.2 ピンベッセル (アウター側) でオレンジ色の旗を掲げたレース・コミッティー・スタッフ。

18.3 マラソンレースでは、オプションのスタート方式として、スタートの合図とともにラビット (マラソン種目旗を掲げた物体または船舶) がスタートマークからレースコミッティー船まで高速かつ一定速度で進行する。スタートラインは、スタートマークのコース側とラビットのコース側最後尾の間とする。このスタートを採用する場合、帆走するコースとともに通知しなければならない。

18.4 **[DP]** スタート・シークエンスが進行中の場合、予告信号中でない競技者はスタート・エリアを避けなければならない。スターティング・エリアは、スタートラインから 75 メートルの長方形で、すべての方向にマークがあるものと定義される。

18.5 スタートから 3 分 (スプリント・スラロームは 1 分) 以上遅れてスタートした競技者は、審査を受けることなく Did Not Start (DNS) と採点される。これは RRS A4およびA5を変更するものである。

18.6 後続の各レースの予告信号は、前のレースの終了後、実行可能な限り速やかに行われる。

18.7 レースまたは一連のレースが間もなく始まることを競技者に警告するため、予告信号が発せられる少なくとも2分前からオレンジ色のスタートラインフラッグを表示する (1音あり) 。

18.8 スラローム・レースでは、iQFOiL青旗で識別されたレースコミッティーの一部である情報提供船が、レースコミッティーの信号船と同じライン上、かつファーストマークとは反対方向に200mの場所に位置することができる。その船には、その時点で走行しているフリート旗とフリートフラッグを信号船同様に掲げる。この船は、スタート手順の信号には従わないものとする。

19. CHANGE OF THE NEXT LEG OF THE COURSE (コースのレグ変更)

コースの次のレグを変更するために、レースコミッティーはマークを移動できる。

(またはフィニッシュラインを移動させられる)

20. THE FINISH (フィニッシュ)

フィニッシュラインは、フィニッシュマーク船上の青い旗を掲げたスタッフと、フィニッシュラインの反対側に設置されたマークのコース側 (このマーク上に旗を掲げたスタッフがいる場合は、そのスタッフ) との間になる。

21. PENALTY SYSTEM (ペナルティシステム)

NoR/SI に記載された規則違反に対する罰則は、規則自体に記載がない場合、レースコミッティーまたはテクニカル委員会が聴聞を行わずに適用した違反に対して1ポイントとする。このペナルティは、その違反が行われた各レースに適用される。ただし、レースコミッティーまたはテクニカル委員会は、標準的なペナルティが不適切であると判断した場合、ボードに対して抗議を行うことができる。標準ペナルティを受けたボードは、同じ出来事について他のボードから抗議を受けることも、他のボードがこの委員会の処置に対して救済を要求することもできない。これはRRS 60.1、63.1およびA5を変更するものである。

22. TIME LIMITS AND TARGET TIMES (タイムリミットとターゲットタイム)

22.1. レースのタイムリミットとターゲットタイムは分単位で、以下の通り:

<i>Opening series</i>	<i>Target Time</i>	<i>Time Limit</i>	<i>Finish Window</i>
コースレース	15	18	10
スプリントスラローム	3-4	5	2
マラソン	60	100	30
<i>Medal Series</i>	<i>Target Time</i>	<i>Time Limit</i>	<i>Finish Window</i>
MR1 MR2	6	12	4
MR3	3-4	6	2

- RRS 28 に従ってそのグループの最初の競技者がレースを帆走した後、フィニッシュ・ウィンドウに記載された時間内にフィニッシュできなかったボードは、デイドウ・ノット・フィニッシュ (DNF) と採点される。これは RRS35, 63.1, A4, A5 を変更するものである。

23. PROTESTS AND REQUESTS FOR REDRESS (抗議と救済要求)

- ヒアリングリクエストフォームは、本イベントのウェブサイトからオンライン (ROMSシステム) で入手できます。抗議および救済または再開の要請は、プロテスト受付時間内に

ウェブサイト上で提出されなければならない。

- 23.2 プロテスト受付時間は、最後の競技者がそのフリートのその日の最後のレースを終えてから60分後、またはレースコミッティーが本日のレース終了を告げた時点のいずれか遅い方とする。
- 23.3 競技者が当事者または証人として指名された審問を通知するために、プロテスト受付時間から20分以内に通知が掲示される。
- 23.4 審問は、ジュリールームで行われる。
- 23.5 競技者のシリーズ(Qualification、Final、またはOpening)の最終予定日において、ヒアリングの再開要求は、要求者が前日に決定を知らされている場合は抗議制限時間内に、または要求者がその日に決定を知らされてから30分以内に届けなければならない。これはRRS66.2を変更するものである。
- 23.6 競技者のシリーズ(Qualification、Final、またはOpening)の最終予定日において、国際審査員の決定に対する救済の要請は、決定が掲示されてから30分以内に届けなければならない。これはRRS 62.2を変更するものである。

24. SCORING (得点)

- 24.1. チャンピオンシップの成立には、最低3レースが必要である。
- 2. 年齢部門U21の得点は、再計算することなく総合得点から抽出される。
- 3. レースは以下のように採点される：
 - 3.1. コースレースは、シリーズ戦の1レースとして採点される。；
 - 3.2. スプリント・スラローム・ラウンド（各フリートまたはグループが1ヒート出走）は、1シリーズの1レースとして採点される。フリートまたはグループがヒートに分けられた場合、ボードは以下のように採点される。：

Finishing Position	Score	Finishing Position	Score
1	1	13	25
2	3	14	27
3	5	15	29
4	7	16	31
5	9	17	33
6	11	18	35
7	13	19	37
8	15	20	39
9	17	21	41
10	19	22	43
11	21	23	45
12	23	24	47

- 3.3. マラソン・レースは 2 レースとして採点される。フリートがグループに分かれている場合、ボードの順位はその大会のグループ数で割られ、この2つのレースのそれぞれに適用される。

注：例えば、90 人の競技者が参加する大会で、フリートが 2 つに分けられ、あるボードが 70 位でフィニッシュした場合、そのボードの得点は両方のレースで 35 位と記録される。

4. 競技者のシリーズ得点は、以下のように成績の悪い得点を除いたレース得点の合計となる：

4.1. 単一フリートでレースを行う場合：

Opening Series Races	Discards	Comments
1-2	0	カットなし
3-7	1	最も成績の悪い 1 レースをカット
8-12	2	最も成績の悪い 2 レースをカット
13-17	3	最も成績の悪い 3 レースをカット
18 or more	4	最も成績の悪い 4 レースをカット

2. レースがフリートに振り分けられた場合t:

Qualifying Series Races	Discards	Comments
1-2	0	カットなし
3-7	1	予選シリーズで成績の悪い 1 レースをカット
8-10	2	予選シリーズで成績の悪い 2 レースをカット
Final Series Races	Discards	Comments
1-2	0	カットなし
3-7	1	決勝シリーズで成績の悪い 1 レースをカット
8 or more	2	決勝シリーズで成績の悪い 1 レースをカット

- 掲載された結果に誤りがあると疑われる場合、競技者は ROMS システムからオンラインで入手可能な「Scoring Enquiry Form」に記入しなければならない。
- 予選シリーズでは、そのシリーズで最大のフリートに割り当てられた競技者の数に基づいて得点が決定される。これは RRS A5.2 を変更するものである。
- ヒートにおいて、スタートしなかったボード、コースを走らなかったボード、リタイアしたボード、失格したボードは、そのシリーズの最大のヒートに割り当てられたボードの数より2つ多い着順で得点を獲得するものとする。これはRRS A5.2を変更するものである。
- 決勝シリーズのレースが終了しなかった場合、予選シリーズの総合順位が確定し、これを正式な成績とする

9. メダルシリーズのレースが終了しなかった場合、オープニングシリーズの順位を確定させる。これを公式成績とする。
10. 複数のフリートでレースを行う場合、ゴールドフリートに割り当てられた競技者はシルバーフリートに割り当てられた競技者よりもレガッタでの順位が高くなり、シルバーフリートはブロンズフリートよりも順位が高くなる。
11. メダルシリーズに割り当てられた競技者は、RRS 6または RRS 69によりメダルシリーズで失格となった競技者を除き、その大会での順位が最も高いものとする。
 - 11.1. メダル・シリーズでは、得点は付かない。ボードのレースでの得点は、そのシリーズでの着順をもとに決定される。
 - 11.2. メダルシリーズのレースは除外されない。また、ファイナルレースはオープニングシリーズの成績から除外されることはない。
 - 11.3. オープニングシリーズで総合4位から10位のボードはクォーターファイナルレースに出走する。
 - 11.4. クォーターファイナルレースで1位と2位のボード、およびオープニングシリーズで2位と3位のボードはセミファイナルに進出する。クォーターファイナルレースの最後の5つのボードは、本大会の6位から10位までの順位で得点するものとする。クォーターファイナルが終了しなかった場合、ボードはオープニングシリーズの総合得点により順位が決定される。
 - 11.5. セミファイナルで上位2位までのボードとオープニングシリーズで総合1位のボードはグランドファイナルに進出することができる。セミファイナルの最後の2つのボードは、本大会の4位と5位の順位で採点される。セミファイナルが成立しなかった場合、オープニングシリーズ総合1位のボードを優勝、オープニングシリーズ総合2位のボードを2位、オープニングシリーズ総合3位のボードを3位とし、4位と5位はクォーターファイナルの順位により順位を決定する。
 - 11.6. グランドファイナルの優勝者が本イベントの優勝者となる。ランキング2位のボードはイベント2位、ランキング3位のボードはイベント3位として採点される。グランドファイナルが成立しなかった場合、オープニングシリーズの総合ランキング1位のボードをイベントの勝者とし、2位と3位はセミファイナルの順位に従って順位を決定する。
 - 11.7. 2つ以上のボードでシリーズスコアが同点の場合は、前ステージでの成績が良いボードを優先して解決するものとする。
12. メダルシリーズに割り当てられず、オープニングシリーズの追加レースに予定されている選手については、1位が11点、2位が12点、といった具合に採点される。

25. [DP] [NP] SAFETY REGULATIONS (安全規定)

- 25.1. レースをリタイアする競技者は、できるだけ早くレースコミッティーに通知し、レース事務局から入手できるリタイア申告書をプロテスト受付時間内に記入しなければならない。
- 25.2. レース開催日程中、出場しない日のある競技者は、レース事務局に通知しなければならない。
- 25.3. [SP] サインアウト/サインイン方式を採用することがある。手続きは、ONBで公開される補足的なSIsに記載される。
- 25.4. [SP]サインアウト/サインイン方式を採用した場合:
 - 25.4.1 サインアウトを怠った場合、違反した当日にレースが終了していなくても、次に終了するレースで1点のペナルティーが課される。
 - 25.4.2 サインインを怠った場合、違反した日にレースが終了していなくても、最後に

終了したレースに対して1点のペナルティーが課される。

25.4.3 NoR/SI 25.4.1 および/または 25.4.2 の違反に対する 1 ポイント・ペナルティは、1 つのレースに対して 1 回のみ適用される。

26. LOCATIONS OF IMPORTANCE (要所の位置)

重要な場所は、ONBで公開されるSSIに記載される。

27. OFFICIAL VESSELS (オフィシャル船舶)

公式船舶の識別は、ONBで公開されるSSIに記載される。

28. SUPPORT BOATS (サポートボート)

サポートボートは、レース事務局で登録しなければならない。

支援艇の運転者は、有効なボート免許証と第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

29. [DP] TRASH DISPOSAL (ゴミの処理)

ゴミは支援船や委員会の船に渡すことができる。

30. [DP] RADIO COMMUNICATION (無線通信)

30.1. 海上では、競技者は、組織委員会から提供された機器を除き、無線送信または無線受信が可能な機器を携帯してはならない。この制限は、携帯電話にも適用される。

30.2. 安全のため、支援船はレースコミッティーのワーキング・チャンネルをモニターすることができるが、緊急の場合を除き、このチャンネルで送信することはできない。レースコミッティーの公式チャンネルは、SSIに掲載することができる。

31. PRIZES (賞)

31.1. 2023 Lightec iQFOiL Games#1Japan のメダルは男女1位から3位まで、トロフィー・賞品は男女4位から5位までの競技に授与される予定です。

31.2. 2023 Lightec iQFOiL Games#1Japan のメダルはU21の男女1位から3位まで、トロフィー・賞品は男女4位から5位までの競技に授与される予定です。

31.3. 25.000ユーロの賞金(ライテックより提供)がiQFOiLクラス運営委員会の采配により分配される。

32. ENVIRONMENTAL RESPONSIBILITY (環境責任)

本事項は、基本原則に記載されている「参加者には、セーリングスポーツが環境におよぼすいかなる悪影響も、最小限にすることが奨励される。」という基本原則を鑑みたものである。参加者は、大会期間中および大会終了後、常に環境保護に配慮することが推奨される。特に、RRS 47 - TRASH DISPOSAL) には、次のように記載がある。「競技者および支援者は、故意にゴミを水中に放棄してはならない。」この規則は、水上にいる間、常に適用されます。この規則に違反した場合のペナルティーは失格より軽減することができる。

33. DISCLAIMER OF LIABILITY (免責事項)

33.1. RRSの規則3には「レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定に対する責任は、その艇にのみある」と記載されている。セーリングはその性質上、予測不可能なスポーツであり、したがって本質的にリスク的要素を含むものである。各競技者は大会に参加するにあたり、以下のことを認識した上で同意しているものとする:

33.1.1. 参加者は競技におけるリスクを認識し、イベントに参加する間、参加者自身とそのボードに対するリスクに対しての責任は参加者自身が負う。; 参加者自らの行為または過失によって生じたいかなる傷害、損害または損失に対しても責任を負う。

33.1.2. ボードは仕様通りで、大会に参加するための装備をしており、参加に適した状態であること。

33.1.3. 主催者がレース運営チーム、パトロール船、その他の役員およびボランティアを提供することは、主催者自身の責任を免除するものではない。;

33.1.4. パトロール船の支援範囲に関して、特に極端な気象条件においては、その状況下で実際的に提供可能な支援に限定される。

33.1.5. レースコミッティーまたはテクニカル委員会がボードの検査を行うか否かという事実は、この NOR/SI に定める各競技者の責任を軽減するものではない。

34. INSURANCE (保険)

34.1. 参加する競技者は1イベントあたり最低150万ユーロまたは同等の補償額の有効な第三者賠償責任保険に加入しなければならない。

34.2. 支援船運転手もまた、1イベントあたり最低150万ユーロまたは同等の補償額の有効な第三者賠償責任保険に加入しなければならない。

35. TELEVISION AND MEDIA (テレビメディア)

競技者は参加登録をもって、自身が参加するNOR/SIに定める競技会期間中に撮影された動画、静止画およびライブ、録画、撮影された放送番組、およびその他の複製物を、OAおよびiQFOiLクラス協会がその裁量により随時作成、使用、上映する権利を無償で永続的に許諾するものとする。

36. OFFICIAL CEREMONIES AND DRESS CODE (公式行事とドレスコード)

36.1. 競技者は、開会式、表彰式、閉会式が開催される場合は、出席すること。

2. 服装はスマートカジュアルとする。

ADDITIONAL INFORMATION SHEET

The following information is not part of the rules for the Event.

A TRAVEL, TRANSFER & ACCOMMODATION

旅行、移動、宿泊に関する書類は、以下のサイトでオンライン公開される予定:

空港から会場までの機材送迎については、下記に問い合わせること:

LOAおよび国際iQFOiLクラス協会は、誤った旅行および宿泊の手配について一切の責任を負わない。

B PREVAILING CONDITIONS

想定される環境:

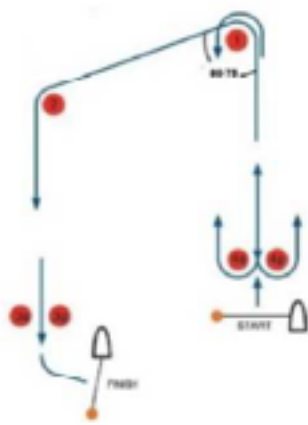
- wind speed :
- air temperature : °C.

C EARLY ARRIVAL

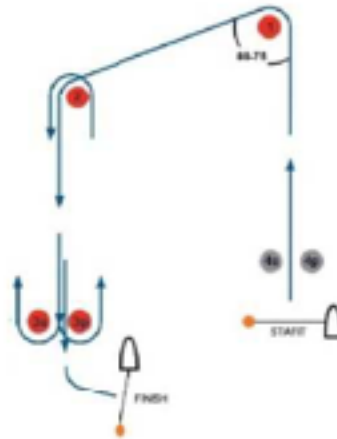
早く到着した競技者は、事前に主催者のサポートを受けられるため、以下に問い合わせること:

ADDENDUM A - COURSE DIAGRAMS

Course racing – Trapezoid course

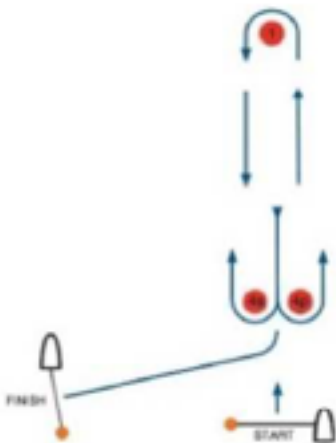


signal	mark rounding order
I2	Start-1-4P/4S-1-2-3P-Finish

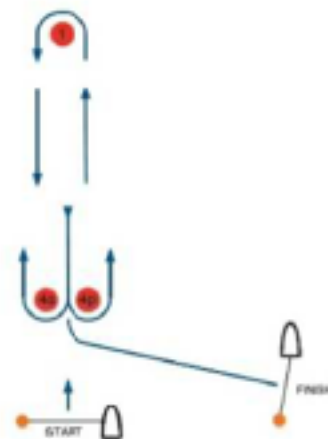


signal	mark rounding order
O2	Start-1-2-3P/3S-2-3P-Finish

Course racing - W/L course

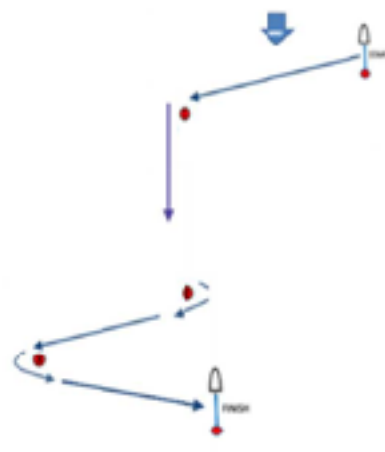
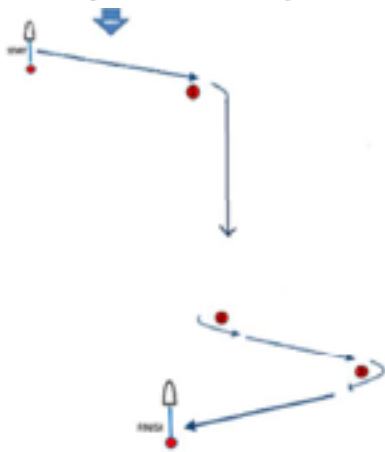


signal	mark rounding order
LG2	Start-1-4P/4S-1-4S-Finish



signal	mark rounding order
LR2	Start-1-4P/4S-1-4P-Finish

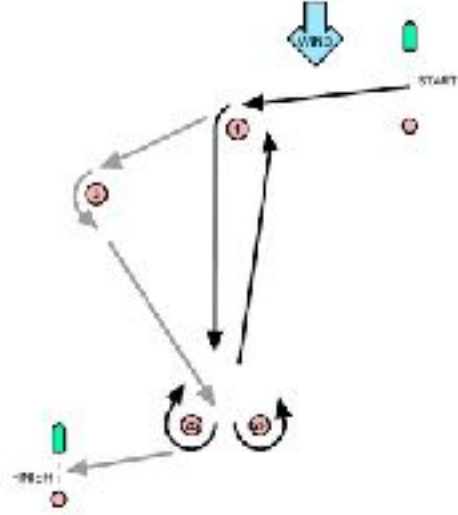
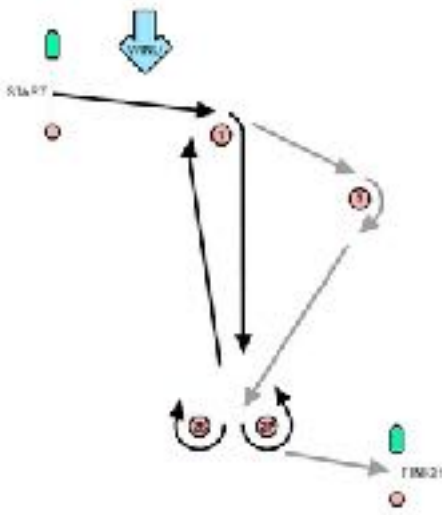
Sprint Slalom (MR2 courses)



signal	mark rounding order
PD4	Start-1-P-2-3-Finish

signal	mark rounding order
SD4	Start-1-P-2-3-Finish

MEDAL RACES (MR1) Courses



Signal	Mark rounding order
PM1	Start-1-2S/2P-1-3-2P-Finish
PM1 w/o #3	Start-1-2S/2P-1-2P-Finish

Signal	Mark rounding order
SM1	Start-1-2S/2P-1-3-2S-Finish
SM1 w/o #3	Start-1-2S/2P-1-2S-Finish